

見学先：関西電力(株)喜撰山水力発電所建設所

参加者：67名 参加費：100円

(3) 写真測量とその応用に関する講習会(42.12.5~6, 大阪科学技術センター)

主催：土木学会関西支部, 協賛：日本写真測量学会

題目と講師

1. 写真測量の基礎
京都大学助教授 工博 森 忠次
2. 写真測量の工学計測への応用
東京大学生産技術研究所 大島 太市
3. 写真測量の仕様と検査
建設省国土地理院技術管理官 尾崎 幸男
4. 空中写真による陸上および海上交通調査
防衛大学校助教授 工博 高田 弘
5. 空中写真判読の概要
東京都立大学教授 理博 中野 尊正
6. 空中写真の防災調査への利用
京都大学教授防研研究所 理博 奥田 節夫
7. 空中写真の山陽新幹線工事への利用
国鉄山陽新幹線工事局次長 吉村 恒
8. 空中写真の水力発電計画への利用
関西電力(株)喜撰山水力発電所建設所 吉村 清宏

映画：3題, 写真測量作業所見学(第1班 国際航業・第2班 日本

国内航空)

参加者：270名

見学参加者：48名(第1班 31名・第2班 27名)

参加費：(会員1000円, 非会員1500円)

(4) 若い会員懇親パーティ(第2回)

(42.12.5, 大阪科学技術センター)

参加者：29名(うち招待関係5名)

参加費：無料

(5) 第8回幹事会(42.12.19, 好文倶楽部) 出席者：河村支部長, 伊藤幹事長, ほか14名。

(6) 土木学会賞候補支部推薦詮衡委員会(第1回)(42.12.19, 好文倶楽部)

出席者：伊藤幹事長, ほか11名。

(7) 第19回騒音振動委員会(42.12.12, 好文倶楽部)

出席者：庄司委員長, 畑中幹事長, ほか10名。

(8) 騒音振動委員会幹事会(第18回)(42.12.12, 好文倶楽部)

出席者：庄司委員長, 畑中幹事長, ほか3名。

(9) 騒音振動委員会委員交替

委員半谷哲夫氏は11月15日付国鉄東京工事局次長へ転出のため, その後任として国鉄大阪工事局次長杉浦 弘氏に

委員を委嘱した。

(10) 海外事情講演会(43.1.18, 好文倶楽部)

題目と講師:

1. ソ連滞在30日雑感
京都大学教授 工博 松尾新一郎
2. コンサルタントの海外活動について
パシフィックコンサルタンツ(株)
副社長 河野 康雄

参加者：99名

(11) 会員懇親会(43.1.18, 好文倶楽部)

参加者：75名(内招待関係16名)

参加費：500円

(12) 第9回幹事会(43.1.12, 好文倶楽部) 出席者：河村支部長, 伊藤幹事長, ほか9名。

(13) 土木学会賞候補支部推薦詮衡委員会(第2回)(43.1.12, 好文倶楽部)

出席者：伊藤幹事長, ほか6名。

(14) 第20回騒音振動委員会(43.1.23, 好文倶楽部)

出席者：庄司委員長, 畑中幹事長, ほか11名。

(15) 騒音振動委員会幹事会(第17回)(43.1.23, 好文倶楽部)

出席者：庄司委員長, 畑中幹事長, ほか2名。

図 書 案 内

コンクリート標準示方書	B 6判 438 ページ	定価：1000円	会員特価：800円
コンクリート標準示方書解説	A 5判 356 ページ	定価：1300円	会員特価：1000円
人工軽量骨材コンクリート設計施工指針(案)	B 6判 53 ページ	定価：300円	会員特価：250円
プレパックドコンクリート施工指針(案)	B 6判 38 ページ	定価：220円	会員特価：180円
夏期講習会資料	B 5判 128 ページ	定価：900円	会員特価：700円

編 集 後 記

昨年(42)の12月から始まって、本年の正月号、2月号と特集が続いたので、本号は会員各位から寄せられた投稿原稿を中心に編集してみました。水の論文、施工の論文、構造の論文等、バラエティーに富んでおり、お楽しみいただけるものと考えています。このほか、好評を受けております講座「表現の技術」第6回目として、名誉会員鈴木雅次氏にお願いしました酒落た一文、明治22年ご誕生の方とはみえない若々しさは、若人の励みではあります。また文中に出てくるミニスカートやフランク永井氏等々は学会誌に初めての言葉、そして人名、また楽しくもあります。文献調査委員会の手になる解説記事、そして水理委員会編集の目録等も、今日の情勢を知る上によろしい記事かと思えます。

× × ×

ときならぬ大雪に見舞われた東京、その残雪も日陰に残る四谷で学会誌を編集しています。成田空港でのさわぎ、九州の地震等々、われわれ土木技術者もよく注意をしなければならぬ事件がつつぎと発生しています。土木技術とは何か、土木技術者は社会に対し何をなしているのか、日頃考えし行きたい事柄に、焦点を合せて編集をしてゆきたいと願っています。

× × ×

「郷土の土木」九州編が終りまして、次号から2回連載で関西支部の巻が始まります。日本人の心のふるさと、京都、奈良をようする関西編はきっと会員の皆様にも楽しくお読みいただけるものと考えています。

(小笹太郎・記)